

(一社) 九州観光推進機構 活動レポート

— 2014年7月号 —

6月のトピックス

○ 平成26年度下期九州観光素材説明会を福岡で開催 (6月4日:福岡市)

5月から開催した「平成26年度下期九州観光素材説明会・相談会」の最後を福岡市で行いました。旅行社20社(72名)、メディア5社(10名)、計82名の参加がありました。黒田官兵衛3県合同(福岡・佐賀・大分)のプロジェクト、やまなみハイウェイ開通50周年、国立公園(雲仙・霧島・阿蘇くじゅう)80周年、九州の隠れた紅葉、灯りの祭典、九州の鍋グルメ、東九州自動車道開通等の情報を説明しました。

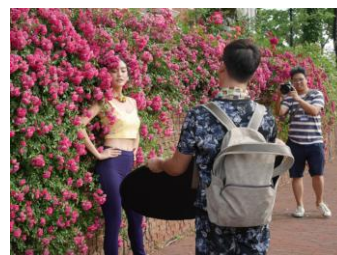


○ 有明海ぐるりんネット定例会にて講演 (6月5日:佐賀市)

有明海ぐるりんネット定例会が、サガテレビ(佐賀市)にて開催され、当機構高橋事業本部長が「九州の観光戦略」と題し講演を行いました。裾野の広い観光と言われる中、様々な業界の方々と交え、活発な質疑及び意見交換が行われました。

○ タイの観光関係者要人(メディア等)を招請 (6月6日~12日:九州内)

タイにおける代表的な旅行雑誌のひとつ「トラベラーズ・コンパニオン」の取材班7名及びタイの有力な旅行会社「ワールド・サプライズ・トラベル」のカメラマン及び記者2名、計9名を招請し、九州各地の観光素材を取材しました。タイで関心の高いグルメや花、九州ならではの温泉や体験型観光を中心に撮影を行い、雑誌やウェブ、SNS等で情報発信を行います。



トラベラーズ・コンパニオン誌は、ファッション雑誌的な要素も強く、九州の美しい風景や素晴らしい温泉文化等を、タイの方々にファッションナブルに紹介することが期待されます。

○ 第二回観光案内所スタッフ研修会を開催 (6月17日~18日:鹿児島市)

九州の観光案内所のスタッフ研修会を鹿児島市にて開催しました。

九州の観光案内所の中から博多駅、福岡空港、福岡市天神、別府駅、鹿児島駅の各案内所のスタッフの皆さんが参加しました。初日は各案内所での取組発表後、「観光案内所のあるたい姿」についてワールドカフェ形式による話し合いで意見交換を行い、翌日は鹿児島市内の現地研修の他、さらに情報交換を行いました。



○ タイ、シンガポール、マレーシア及びインドネシアにおいて九州観光説明会・商談会を開催

(6月23日～27日:バンコク、シンガポール、クアラルンプール、ジャカルタ)

タイ、シンガポール、マレーシア及びインドネシアのASEAN4都市において、「九州観光説明会・商談会」を開催しました。

九州観光説明会では、現地の訪日取扱旅行会社及びマスコミに九州の魅力的な観光素材を紹介しました。各市場特性に合わせて、九州一体となって紹介を行ったことから、現地旅行社から高い評価を得ることができました。



また、商談会では九州側から各県・観光連盟、観光施設、宿泊施設等(16団体30名)が参加し、現地旅行会社との連携強化のため商談を行いました。2時間半の商談時間にもかかわらず、終始熱気のあふれる商談会となり、今後の更なる誘客拡大が期待されます。

○ 特区ガイドに新たに「タイ語」が認定(6月27日)

九州7県及び福岡市で共同申請した「地域活性化総合特別区域計画認定申請(地域活性化総合特別区域通訳案内士育成等事業)」について、国との協議の結果、6月27日に申請内容のとおり計画変更認定がされました。

これにより、昨年度から取り組んでいる中国語・韓国語に加え、新たにタイ語についても、地域活性化総合特別区域の特性に応じた研修を修了し、福岡県知事の登録を受けることにより、九州域内で「特区ガイド」として有償で外国語を用いた通訳案内を行うことができるようになりました。

なお、タイ語の研修については、今年度中の育成を目指し、今後、調整を行っていく予定です。

○ 北京国際旅遊博覧会(BITE2014)出展(6月27日～29日:中国・北京市)

中国・北京市開催の国際旅遊博覧会へ出展し、九州の観光PRを行いました。当博覧会へは2年ぶりの出展となりましたが、アンケート調査、クイズ大会、手湯体験、微信(中国版LINE)による情報発信など多彩な催しを行い、連日沢山の来場者で盛況でした。



また同時に参加したJNTO主催の現地旅行会社との商談会や現地マスコミの取材を通して積極的なPRを行いました。

○ 台湾において日本の観光・物産博2014に出展(6月27日～29日:台湾・台北市)

台北駅コンコースで開催された同観光展に出展し、九州の観光PRを行い情報発信するとともに、繁体字フェイスブックの周知やアンケートを行いました。また、同観光展に出展された九州各県等の出展ブースには、九州観光のロゴマーク及びキャッチコピーを掲示し、九州一体となったPRを行いました。



○ 九州産業大学商学部にて特別講義（6月28日：福岡市）

九州産業大学商学部にて当機構企画部豊島次長が特別講義を行いました。今回は「観光とIT」のテーマの中でSNS、特にfacebookを活用した取り組みについての講義を行いました。当機構のfacebookページは現在ファン数3万人を超え一回の投稿で10万人を超えるリーチ数を稼ぐサイトまでに成長しました。実際に画面を見てもらいながら、インサイト分析に基づく戦略立てとこれまでの取り組みについて事例の一つとして紹介しました。学生の皆さんからは積極的な質疑も行われ、ITに対するニーズの高さを実感しました。

◆ 九州観光推進機構からのお知らせ

○ 人事往来

6月及び7月に事業本部スタッフの人事異動がありましたので、よろしくお願ひ申し上げます。

【転入者】 [] 内は派遣元

- ・企画部 次長 よしだ 吉田 ひろし 比呂志 [九州電力(株)]
- ・海外誘致推進部 次長 ふじなみ 藤波 きよたか 清孝 [日本航空(株)]

○ 7月以降の主な事業

- ・韓国人ブロッガー招請（6月～8月：九州内）
- ・日本専門観光雑誌「行楽」を活用した招請及び情報発信（第1回目）
（7月4日～8日：長崎、熊本、福岡）
- ・九州各県国内担当者会議（7月15日：福岡）
- ・九州マラソン大会事務局連絡会（7月22日：福岡）
- ・2014年度特区ガイド育成研修第Ⅱ期受付（7月22日～8月28日）
- ・機構会員旅行社担当者会議（7月23日：福岡）
- ・中国広東省有名カメラマン・マスコミ関係者招請
（7月28日～8月1日：福岡、佐賀、熊本、大分、鹿児島）
- ・航空プロモーション「空行け！九州」オープニングイベント（8月1日：東京）
- ・平成26年度九州7県合同修学旅行説明会・相談会
（8月1日、5日、20日～22日：広島、名古屋、東京、大阪、高松）
- ・2014年度特区ガイド育成研修 第Ⅰ期福岡日曜クラス研修（8月10日～10月26日：福岡県）
- ・NATAS HOLIDAYS出展（8月29日～31日：シンガポール）
- ・MATTA 2014出展（9月5日～7日、9日：クアラルンプール）
- ・JNTOアウトバウンド商談会 in 釜山（9月11日：釜山）
- ・ビジット・ジャパン・トラベル・マート出展（9月24日～26日：東京）
- ・KLMオランダ航空連携招請（9月25日～29日：福岡、長崎、熊本、大分）
- ・ツーリズムEXPOジャパン2014出展（9月25日～28日：東京）

○ ご存知ですか？会員向け情報ページ

九州観光推進機構のサイトでは、会員向け情報ページを運営し、会員様には当機構が取り組む九州観光戦略に関わる情報等をいち早くご紹介しています。

ご利用にあたっては、事前にユーザー登録が必要です。ウェブ上で簡単に登録できますので、ご活用いただいている会員様におかれましては、ぜひご利用ください。

登録方法等で不明な点は企画部までお問い合わせください。



◇◇ お問い合わせ先 ◇◇

一般社団法人 九州観光推進機構 企画部 吉田

TEL:092-751-2943 FAX:092-751-2944

E-mail: infokyushu@welcomekyushu.jp